

美しいトムラウシ山を守るために

携帯トイレを使いましょう！



トムラウシ山

◆トムラウシ山のトイレ問題

トムラウシ山は日本百名山の一つで、道内外から多くの登山者が訪れており、その山頂付近にある南沼野営指定地は、ベース地として人気が高い場所となっています。

しかし、トイレ問題が深刻化しており、登山道を外れた岩陰には、登山客の排泄物とティッシュペーパーが大量に放置されています。

このティッシュペーパーは「白いティッシュの花」と揶揄されており、「日本一汚い野営場」とも言われています。

また、トイレ問題は汚いということだけではなく、高山植物の植生を壊すという環境破壊にもつながっており、岩陰を求めて登山者が侵入したトイレ道が複数形成され、高山植物の踏みつけによる裸地化が進行しています。



お花畑が踏まれトイレ道ができています



ティッシュが多数散乱

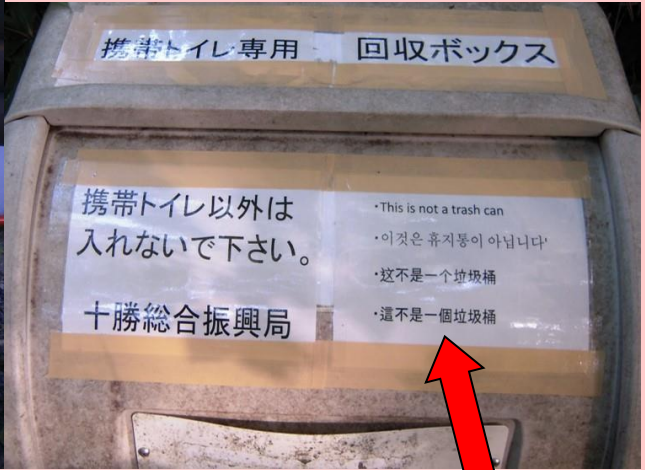
◆携帯トイレ利用促進の取り組み

道では、山のトイレ問題に対応するため、携帯トイレ利用の促進に取り組むこととし、平成14年度に、南沼に「携帯トイレブース」と登山口（2箇所）に「回収ボックス」を設置し、また、「バイオトイレ」を登山口に設置しました。

しかし、携帯トイレは一部の登山者に使われているものの、依然として、岩陰には排泄物やティッシュが多数放置されている現状にあります。



携帯トイレ



携帯トイレ回収ボックス（登山口2カ所）

多言語表示



携帯トイレブース（南沼野営指定地）



バイオトイレ（登山口）

◆トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト

トムラウシ山のトイレ問題の解決に向け、行政や山岳会などが連携して対策を検討し事業を行うため、『[トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト](#)』を実施します。

①関係機関による会議の設置

平成29年4月に新得地区登山道等維持管理連絡協議会に「[山岳トイレ環境対策部会](#)」を設置します。

【構成員】環境省上士幌自然環境事務所、林野庁十勝西部森林管理署東大雪支署、北海道十勝総合振興局、北海道上川総合振興局、新得町、十勝山岳連盟、新得山岳会、山のトイレを考える会

②現地調査、アンケート調査

トイレ道の現状の把握や、登山口・野指定地において携帯トイレ利用に係るアンケート調査を実施します。



登山口でのアンケート調査

③携帯トイレの適正な利用促進

携帯トイレの適正な利用を促進するため、看板の設置やトイレ道の植生回復などを行います。

④普及啓発活動

宿泊施設やスポーツ用品店での携帯トイレ販売の依頼、イベントなどでの啓発活動、チラシやホームページなどでの啓発を行います。



イベントでの啓発



展示によるPR

トムラウシ山では
携帯トイレ
を使いましょう！

トムラウシ温泉でも
販売しています

美しいトムラウシ山を守るために
南沼汚名返上プロジェクトにご協力！

南沼ってどんな場所？
トムラウシ山頂まで30分。チングルマやエゾコザクラなどのお花畑に囲まれた、美しい野営指定地です。大雪山国立公園の特別保護地区に指定されています。

実は“日本一汚い”野営指定地!?! -南沼のトイレ問題-
トムラウシ山南沼野営指定地にはトイレがなく、携帯トイレブースのみが設置されています。しかし、携帯トイレは一部の登山者しか使われず、周辺では深刻なトイレ問題が起きています。“日本一汚い”野営指定地との声も・・・

トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト
“日本一汚い”という汚名を返すべく、行政や山岳団体などが連携して、携帯トイレの普及活動などに取り組みんでいます。トムラウシ山の環境保全のため、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

自然物やトイレットペーパーが散らかる様子、トイレが適切に設置され、環境が保たれている様子

[ウェブへ](#)

チラシの配布